

2024年度 年間指導計画

園長印	主任印	担任印

【0歳児】

年間目標	・それぞれのリズムで生活し、安心して過ごす。 ・保育者との信頼関係を深める。 ・環境とのかかわりの中で、様々なものに好奇心と興味をもち、楽しむ。	評価 ・反省		
	1期（4月～5月）	2期（6月～8月）	3期（9月～12月）	4期（1月～3月）
子どもの姿	・新しい環境や生活に不安を抱き、戸惑い泣いたりする子どもがいる。 ・生活リズムが不安定な子どもがいる。 ・興味のあるものを見つけ、楽しむ姿がある。	・ずりばいやハイハイ、歩くなどができるようになり、行動範囲が広がってきた。 ・保育者を見ると自分から微笑み、「いないいないばあ」などをしてもらうと喜ぶ。	・着替え時に、手足を動かして協力する。 ・保育者との関わりを喜び、名前を呼ばれると笑顔を見せる。 ・虫や石、草花などの自然物に興味を示し、観察したりして保育者と一緒に楽しむ姿がある。	・食事や着替えの手順がわかり、エプロンをつけようとしたり、着替えの際に協力したりする。 ・保育者との関わりを喜び、ふれ合い歌などで一緒に体を動かしたり声を出したりして楽しい気持ちを表現している。 ・バケツなどを腕にかけてお出かけをイメージして歩く。
ねらい	●新しい環境に慣れ、安心して過ごせるようになる。 ●保育者に慣れ、親しみをもてるようになる。 ●好きなおもちゃを見つけてかかわろうとする。 ●戸外に出て、春の自然に親しむ。	●安定した生活リズムの中で、暑さに負けず健康に過ごす。 ●保育者に欲求や要求を受け入れてもらい、ゆったりとした気持ちで過ごす。 ●気に入ったおもちゃを見つけ、繰り返し遊ぶ。 ●様々な感触のものにふれて楽しむ。	●身の回りのことを保育者と一緒に行ってみようとする。 ●保育者との関わりを楽しむ。 ●身近な自然を感じる。 ●興味のあるものを見つけたり、身近なものにふれたりして、好奇心を満たしながら遊ぶ。	●一日の生活の流れがわかり、見通しをもって主体的に過ごす。 ●保育者や友だちとの気持ちのやりとりを楽しむ。 ●様々なものとかかわり、見立て遊びやつもり遊びを楽しむ。
内容	◆落ち着いた雰囲気の中で、ミルクを飲んだり食事をしたり眠ったりする。(自分) ◆おむつ交換をもらい、さっぱりした気持ちよさを知る。(自分) ◆特定の保育者との関わりに慣れ、安心して抱かれたり世話をしてもらったりする。(人) ◆好きな玩具に手を伸ばし、触れたりしゃぶったりして、感触を楽しむ。(もの)	◆こまめに汗をふいてもらったり着替えをもらったりしながら、清潔を保ち、さっぱりした心地よさを感じる。(自分) ◆保育者の側で安心して過ごし、わらべ歌や触れ合い遊びをする中で、信頼関係を深める。(人) ◆ずりばいやハイハイなどで好きなおもちゃのところへ行き、手や口でその感触を味わい、くり返し楽しむ。(もの) ◆水や泥で遊ぶ中で、「ひんやり」「柔らかい」「ドロドロ」などの様々な感触を味わう。(もの)	◆食事を自分の意思で食べようとし、着脱場面では保育者に手伝ってもらいながら意欲的に着替えようとする。(自分) ◆保育者と1対1のかかわりで、絵本や触れ合い遊びを楽しむ。(人) ◆散歩に出かけ、秋の自然にふれる。(もの) ◆ハイハイやトンネルくぐり、伝い歩き、段差などを楽しみながら、探索活動を行う。(もの)	◆食事や着替えなど、保育者が進める育児行為に自ら協力して体を動かす。(自分) ◆自ら食事に向かい、楽しんで食べる。(自分) ◆ふれ合い遊びを通して、保育者や友だちと気持ちをやりとりしながら楽しい時間を共有する。(人) ◆絵本を読んでもらい「わんわん、いたね」「赤いリンゴ、美味しいね」などと保育者と確認しながら、そのイメージを広げる。(もの)
保育者の配慮	★保育室の天井からモビールなどを吊るし、寝た姿勢でも風などで揺れる様子を見られるようにする。 ★好きなおもちゃにいつでも手を伸ばせるように、安全性の高いものを子どもの視野に入る場所に置いておく。 ◎決まった保育者が一定の手順で世話をすることで、心地よさを感じ、安心して過ごせるようにする。	★室内では、自由に動ける安全な空間を保障していく。 ★戸外では、土や水などにふれ、全身で感触を楽しめるように乳児用の園庭などを用意し、ゆったりした雰囲気の中で落ち着いて遊べるように配慮する。 ◎熱中症や感染症など夏に起こりやすい病気に気をつけ、気温や室温、子どもの表情や体温などに気を配る。 ◎ゆったりした雰囲気でわらべ歌などを歌い、リズムに合わせて優しく揺らしたりしながら心地よい時間を過ごせるようにする。	★手の届くところに様々な素材(木製、プラスチック、タオル地、ゴム製など)のおもちゃを置いて、好奇心を満たしながら遊ぶことをいつでも楽しめるようにする。 ◎愛着関係を育むために、受け入れや育児行為はできるだけ同じ保育者が関わるようにする。 ◎育児行為の際には「ご飯にしようね」「着替えるから足を入れてね」などと行為を言葉にして伝え、見通しが持てるようにする。 ◎ふれ合い遊びなどを通して1対1の時間をゆったりと楽しむようにする。	★食事用のエプロンは、自分で取り外しができるものにする。 ★食事、睡眠、遊びのスペースを分け、育児行為について見通しをもって、主体的に動けるようにする。 ◎子どもが、うれしい、悲しいなどの気持ちを表現した時には、丁寧に対応し、言葉にして代弁していく。 ◎絵本などに描かれている絵は、正しい名称で伝え、「赤いリンゴ」などと表現を工夫して伝えるようにする。
との連携	・家での生活リズムを把握し、入眠の方法などを聞き取りながら、心地よい園生活が送れるように家庭と連携していく。 ・園での様子は細かく伝え、保護者の心配を減らすように配慮する。	・食欲が落ちるなど、体調の変化に留意して、家庭との綿密な連携に努める。 ・沐浴の機会が増えるので、その日の機嫌や体調を丁寧に確認し合う。	・口にする食材が増えるので、家庭で食べているものを確認し合い、離乳食を進めていく。 ・保育参加をもらい、遊びの場面や生活の場面を通して日頃の様子を見てもらう。	・感染症などでの欠席状況を随時掲示して、感染予防への協力を呼びかける。 ・保護者会やおたよりなどで、遊びや生活を通しての育ちを具体的な事例で伝え、育ちを保護者と共有できるようにする。
食育の配慮	・午睡中は一定の時間でSIDS(乳幼児突然死症候群)チェックを行い、必ず記録する。 ・おもちゃは、口に入る大きさのものがないか、破損したものがないか常にチェックし、清潔を保つ。	・あせもやおむつかぶれ、とびひ、虫刺されなどの皮膚トラブルが起きやすいので、着替えなどの機会によく観察し、快適に過ごせるようにする。 ・食中毒の知識を確認し、哺乳瓶などの扱いを徹底する。	・気候がよくなるので、戸外遊びを積極的に行う。 ・朝夕の気温差が激しくなり、体調を崩しやすい季節なので、一人ひとりの体調を細かく把握していく。 ・自分で食べたいという気持ちを尊重していく。	・風邪やインフルエンザが流行する時期なので、おもちゃの消毒などを丁寧に行う。 ・活動が活発になるので、室内外で転んでも危険がないように環境を整える。

【1歳児】

年間目標		評価・反省		
（育てたい子どもの姿）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者と信頼関係を築き、安心して過ごす</li> <li>・好きな遊びや探索活動を十分に楽しむ</li> <li>・身近な自然に興味をもち、匂いをかいだり、触ったり、拾うことを楽しむ</li> <li>・友だちのしていることに興味をもち、友だちと同じものを使って遊びを楽しむ</li> <li>・「自分で」という気持ちをもち、身の回りのことをやってみようとする</li> <li>・保育者や友だちと一緒にいることで安心し、様々なことに興味・関心を広げる</li> <li>・様々な体の動きを経験し、体を動かして遊ぶ楽しさを味わう</li> <li>・保育者や友だちと見立て遊びやつもり遊びなどを楽しむ</li> </ul>			
	1期（4月～5月）	2期（6月～8月）	3期（9月～12月）	4期（1月～3月）
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不安そうな子どもや登園時には保護者と離れがたい子どももいるが、落ち着いて過ごす子どもが多い。</li> <li>・保育者と一緒に、好きな遊びを繰り返し楽しむ姿が見られる。園庭では探索活動を楽しむ姿が見られる。</li> <li>・自分の気持ちを簡単な言葉や動作で伝えようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外に出ることを喜び、滑り台、砂場、水遊びを楽しむ。</li> <li>・友だちとのかかわりが多くなり、うまく気持ちを表せず、ものの取り合い、噛みつき、ひっかきなどの手が出てしまうこともある。</li> <li>・食事中に眠くなってしまいうちもいるが、好きなものを喜んで食べている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体を動かす遊びに興味をもち、固定遊具や保育者との追いかけっこやボール遊びをする。</li> <li>・気の合う同士で「一緒に過ごす」「思いを共有する」「模倣をする」など子ども同士のかかわりや見立て遊びを楽しむ姿が見られる。</li> <li>・簡単な身の回りのことを自分でしようとする姿が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縄ブランコや砂場遊びなど、好きな遊びにじっくり取り組む。</li> <li>・保育者や友だちに簡単な言葉や仕草で思いを伝えようと、気の合う友だちと一緒に遊ぶことも多い。</li> <li>・園庭へ出る時の身支度やトイレでの着脱、食後の口拭き、手洗いなど身の回りのことを「自分で」と挑戦しようとする子どもが多い。</li> </ul>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい環境に慣れ、安心して過ごす。</li> <li>・保育者に見守られながら、好きな遊びを十分に楽しむ。</li> <li>・保育者と一緒に遊ぶ中で、おもしろさを味わう。</li> <li>・保育者や友だちとのふれ合いを通して、かかわりを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水遊びやプール遊びの魅力を味わい、夏を心地よく過ごす。</li> <li>・保育者や友だちと好きな遊びや探索活動を十分に楽しむ。</li> <li>・砂や水の感触を、自分なりに試すことを楽しむ。</li> <li>・身近な人に興味を持ち、遊びをまね、見立て遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者や友達と一緒に、秋の自然にふれ、体を動かして遊ぶ。</li> <li>・保育者と一緒に見立てやつもり遊びなどを楽しむ。</li> <li>・保育者に自分の思いを身振りや簡単な言葉で表現しようとする。</li> <li>・「自分で」と言う気持ちをもち、身の回りのことをやろうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬の自然にふれて、体を動かす楽しさを味わう。</li> <li>・試したりイメージを膨らませたりして好きな遊びをくり返し楽しむ。</li> <li>・保育者や友だちと簡単な言葉のやりとりを楽しむ。</li> <li>・身の回りのことを自分なりに試しながらやってみようとする。</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆安心して過ごす中で思いや気持ちを伝えようとする。（言葉・健康）</li> <li>◆保育者に親しみをもち、一緒に遊ぶことを楽しむ。（人間関係）</li> <li>◆好きな遊びを見つけ、一人でじっくり遊び、探索を楽しむ。（環境）</li> <li>◆土、砂、水、草花に興味をもち、感触や匂いなどを楽しむ。（環境）</li> <li>◆アリアダンゴムシなど身近な生き物に気づく。（環境）</li> <li>◆絵本に親しんだり、手遊びや季節の歌を歌って楽しむ。（表現）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆体を動かして遊ぶことを楽しむ。（健康）</li> <li>◆水の冷たさや心地よさ、砂、土の感触を味わう。（環境）</li> <li>◆様々な道具を使い、発見や試す気持ちをもつ。（表現）</li> <li>◆思いや欲求を仕草や自分なりの言葉で伝えようとする。（言葉）</li> <li>◆保育者や友だちと、絵本の中の繰り返しの言葉を言ってみたり、好きな歌を歌ってみたりして楽しむ。（人間関係・表現）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆秋の自然に興味をもち、落ち葉や木の実にふれ、拾って楽しむ。（環境）</li> <li>◆多様な動きを経験することを通して、体を動かすことを楽しむ。（健康）</li> <li>◆友だちと同じものを持ったり、同じ言葉を使ったりして、ごっこ遊びを楽しむ。（人間関係・表現）</li> <li>◆自分の思いや要求を簡単な言葉や身振りで伝えようとする。（言葉）</li> <li>◆衣服の着脱に興味をもち、できることをやってみようとする。（健康）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆友だちと一緒に登ったり、過ごしたりすることを楽しむ。（健康）</li> <li>◆氷や霜柱を見つけ、冬の自然にふれて遊ぶことを楽しむ。（環境）</li> <li>◆様々な素材や道具を遊びに取り入れ、使い方を試しながら、気の合う友だちと一緒に見立て遊びを楽しむ。（人間関係・表現）</li> <li>◆絵本を読んだり、音楽に合わせて楽器を鳴らして楽しむ。（言葉・表現）</li> <li>◆身の回りのことをやろうとし、できた喜びや満足感を味わう。（健康）</li> </ul>
保育者の配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>★一人ひとりの生活リズムを大切に食事、睡眠の時間を調整して、無理なく過ごせるよう見通しをもって保育を進める。</li> <li>★子どもの気持ちに寄り添いながら、保育者も一緒に行くことでおもちの遊び方、おもしろさを知らせる。</li> <li>★使いたい道具を選べるよう、砂場の側に砂場道具を用意する。</li> <li>◎保育者と共に遊んだり、生活したりすることを通して、安心して過ごし、様々なことに興味をもてるようにする。</li> <li>◎草花を見たり、匂いをかいだり、生き物を見ることを通して、五感を働かせられるようにする。</li> <li>◎保育者と一緒に遊び、砂や水の感触やおもしろさを共有する。</li> <li>◎絵本や手遊び、季節の歌を歌い、言葉に親しめるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★巧技台やトンネルなどを設置した、体を十分に動かせるスペースと、指先を使うおもちゃや置いた、落ち着いて遊べるスペースを設ける。</li> <li>★試行錯誤しながら水遊びができるよう、砂、土、絵の具などの素材や、ジョウロやバケツなどの道具を多めに用意する。</li> <li>◎くり返し遊びを楽しむ中で、子どもの気づき、発見や驚きに寄り添い、言葉をかけながら共感する。</li> <li>◎友だちのもっているものを使いたい時には、互いの思いを代弁し、身振りや言葉で伝えていけるようにする。</li> <li>◎季節の歌や手遊びなどを通して、保育者や友だちとかわ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★色づいた葉や木の実にふれ、集めることを楽しめるようにする。</li> <li>★歩く、走る、跳ぶ、ぶらさがる、くぐるなど、いろいろな動きを楽しめるように、トランポリン、巧技台、はしごなどを設置する。</li> <li>★見立てに使える用具や素材、スカートやハンカチなどを用意し、おうちごっこや病院ごっこを楽しめるようにする。</li> <li>◎「友だちと同じことをしたい」という思いを受け止めながら言葉で仲介し、友だちと一緒に楽しめるようにする。</li> <li>◎子どもが伝えようとすることにじっくり耳を傾け、安心して自分の思いを伝えられるようにする。</li> <li>◎靴や衣服の着脱の仕方や食具の持ち方などを伝え、必要に応じて援助しながら、自分でできた喜びを感じられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★友だちと一緒に遊べるように、同じものを複数用意し、同じ遊びをする楽しさを感じられるようにする。</li> <li>★保育室内にトランポリンや巧技台、鉄棒を設置し、体を動かすことを十分に楽しめるようにする。</li> <li>★音楽に合わせて楽器を楽しめるように、楽器を十分揃えておく。</li> <li>◎遊具などに登ることに怖さがある子どもには、保育者がしっかり支え、安心して挑戦できるようにする。</li> <li>◎氷や霜柱、雪にふれ、冬の冷たさやおもしろさを一緒に楽しむ。</li> <li>◎思いがぶつかり合う時は、互いの気持ちを伝えて仲立ちをする。</li> <li>◎「自分で」という気持ちに寄り添い、一人ひとりのやり方やペースを尊重しながら、できたという満足感が味わえるようにする。</li> </ul>
との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの様子や体調を伝え合い、保護者の思いを受け止める。</li> <li>・降園時にその日の具体的な子どもの様子を伝え、安心できるようにする。</li> <li>・生活リズムが安定するように、家庭での食事や睡眠の様子を連絡ノートに書いてもらい、情報を共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面談は園の様子を伝えたり、家での様子を聞いたりし、悩み事の相談にのる中で、信頼関係を築けるようにする。</li> <li>・水遊びやプール遊びの様子を丁寧に伝える。</li> <li>・暑さで疲れや生活リズムの乱れが出やすいので、健康状態や食欲の有無、睡眠などの情報を共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の思いを主張する姿を受け止め、共感することを大事にしながらかかわっていることを伝え、理解してもらえようようにする。</li> <li>・行事に参加してもらい、親子で楽しいひとときを過ごしたり、保護者同士で交流したりする場となるようにする。</li> <li>・気温差があるので、調節や着脱のしやすい衣服を用意してもらおう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症予防ため、生活リズムを整え、体調管理に気をつけるよう伝える。</li> <li>・保護者会では、子どもの写真を見て1年間の成長を喜び合う。</li> <li>・身の回りのことを自分でやろうとする姿を伝えるとともに、甘えたい気持ちも受け止め、思いに寄り添う大切さも共有する。</li> </ul>
食育の配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休息や睡眠を十分に取るように配慮する。</li> <li>・ハイハイや伝い歩きの子が、安全に遊べるスペースを確保する。</li> <li>・保育者と落ち着いた雰囲気の中で、食事を楽しめるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休息や水分を十分にとりながら、健康に過ごせるようにする。</li> <li>・安定した保育者とのかかわりの中で、着脱、排泄などを自分でやってみようとする気持ちを大切にすること。</li> <li>・自分で食べようとする姿や、食具を使おうとする姿を認め、食べる意欲が持てるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育の管理や衣服、布団の調整をし、体調を崩さないよう配慮する。</li> <li>・戸外遊びや排泄の後は、手洗いやうがいを「自分で」やりたい気持ちを大切にしながら、一人ひとりに丁寧にいかかわる。</li> <li>・スプーンやフォークの持ち方や使われている食材を伝えながら、自分で食べようとする姿を見守る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内の換気や消毒に十分努め、感染症が広がらないよう配慮する。</li> <li>・お湯や石鹸での手洗いを伝え、清潔にする気持ちよさを知らせる。</li> <li>・食材に親しみが持てるように、食材を触ったり、噛んだりすることを大切に、食べようとする意欲が持てるようにする。</li> <li>・おむつが濡れていない時や便意を感じた時にトイレに誘ってみる。</li> </ul>

【2歳児】

年間目標		評価・反省		
年間目標	<p>育てたい子どもの姿</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■一人ひとりが安心して生活を送る中で、自分の思いを表現し、十分に自己発揮していく。</li> <li>■保育者とかかわりの中で、自分でできることが増え、生活に必要な身の回りのことを自分でしようとする。</li> <li>■友だちとかかわりを楽しみ、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。</li> <li>■保育者や友だちと一緒に言葉のやりとりを楽しみ、イメージを共有しながらごっこ遊びや集団遊びを楽しむ。</li> <li>■様々な季節の自然にふれ、関心をもった事象について探り、発見する楽しさを知る。</li> </ul>	評価・反省		
	1期（4月～5月）	2期（6月～8月）	3期（9月～12月）	4期（1月～3月）
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進級したことに喜びを感じている子もいれば、新しい環境への不安や戸惑いを見せている子どももいる。</li> <li>・抛り所になる保育者に気持ちを受け止めてもらい、少しずつ新しい環境に慣れて、友だちとかかわりも増えていく様子が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の流れがわかり、身の回りのことを自分でしようとする。</li> <li>・水や泥遊びを積極的に楽しんでいる子が多いが、中には、汚れることを嫌う子もいる。</li> <li>・友だちとかかわりが増えてきているが、ものの取り合いや順番などで思いがぶつかり合い、トラブルになることも出てくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りのことについて自分でできることが増えてくる。</li> <li>・気の合う友だちとの遊びが持続するようになり、イメージを共有しながら遊ぶことを楽しむ様子が見られる。</li> <li>・散歩を通して、身近な季節の自然にふれ、興味をもったり、季節の変化に気づいたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢の子どもとかかわりに関心もち、新たな遊びに出会い、まねをしながら楽しんでいる。</li> <li>・ごっこ遊びや簡単なルールのある遊びを楽しめるようになる。</li> <li>・自分の体験を保育者や友だちに言葉で伝え、保育者の支えを得ながら、相手の話にも耳を傾け、共有を楽しむ姿がある。</li> </ul>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新しい環境に慣れ、安心して無理のないリズムで過ごす。</li> <li>●1日の生活の流れがわかり、身の回りのことに興味をもって自らやろうとする。</li> <li>●好きな遊びを見つけ、遊びを通して友だちに親しみを抱いていく。</li> <li>●戸外で気持ちよく体を動かし、春の自然物にふれていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水、泥、砂などの感触を楽しむなど、夏ならではの遊びを十分に楽しみ、開放感を味わう。</li> <li>●友だちと遊ぶ中で、保育者の支えを受けながら、自分の思いや感情を表現し、互いの気持ちに気づいていく。</li> <li>●様々な食材に興味をもち、食を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全身を動かして遊ぶ楽しさを知る。</li> <li>●友だちとイメージや簡単なルールを共有して遊ぶ楽しさを味わう。</li> <li>●自分のイメージしたことを様々な素材を使って表現することを楽しむ。</li> <li>●季節の自然にふれ、自然事象のおもしろさ、不思議さに関心をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生活の見通しをもって、身の回りのことを自らすることに喜びを感じる。</li> <li>●様々な体験からイメージを膨らませ、友だちとごっこ遊びを楽しむ。</li> <li>●自分の発見や思いを保育者や友だちに言葉で伝え、共有する。</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新しい生活の場に慣れ、保育者や友だちと楽しい雰囲気の中で食事をしたり、安心して眠ったりする。（健康）</li> <li>◆様々な遊びの中から好きな遊びを見つけ、友だちと一緒に楽しむ。（環境）（人間関係）</li> <li>◆散歩や園庭での遊びを通して、虫や植物など春の自然にふれ、興味をもつ。（環境）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆水、泥、砂などを使った遊びを通して、それぞれの感触をじっくり味わい、その変化を楽しむ。また、全身を使って開放的に遊ぶ。（環境）（健康）</li> <li>◆ごっこ遊びなどの友だちとかかわりの中で、相手の思いや意図を感じたり、気づいたりする。（人間関係）（言葉）</li> <li>◆栽培や収穫、調理などを通して食材に興味をもち、食を楽しむ。（環境）（健康）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆走る、跳ぶ、登るなど全身を使って伸び伸びと遊ぶ楽しさを知る。（健康）</li> <li>◆絵本や紙芝居、日常経験などの共通のイメージをもとに、ごっこ遊びを楽しむ。また、簡単なルールを共有して遊ぶ楽しさを知る。（人間関係）（表現）</li> <li>◆季節の自然にふれ、興味をもった事象について自分なりに試し、探究することの楽しさを味わう。（環境）（表現）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆着替えや排泄などの必要なタイミングに自分で気づき、自信と喜びを感じながら自分でしようとする。（健康）</li> <li>◆様々な体験からイメージを膨らませ、必要なものを作り、新たな展開を考え、友だちとごっこ遊びを楽しんでいく。（表現）（人間関係）（言葉）（環境）</li> <li>◆発見や思いを周囲の他者に言葉で伝え、共有することを楽しむ。（言葉）（表現）（人間関係）</li> </ul>
保育者の配慮	<p>環境構成★</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎一人ひとりの子どもが安心して生活できるよう、不安や緊張を受け止めながら、穏やかなかかわりを心がける。</li> <li>★子どもの様子を見ながら遊ぶものの種類や量を検討し、好きな遊びにじっくりかかわり、落ち着いて遊び込める環境をつくる。</li> <li>★好きな遊びを通して友だちとの出会いが生まれるよう、それぞれの遊びのコーナーや場の配置を工夫していく。</li> <li>★散歩などで春の自然に親しむ機会をつくと同時に、図鑑や絵本、掲示などを通して興味・関心が生まれる工夫をしていく。</li> <li>◎絵本や歌を通して、友だちと体を動かし、一緒に歌う楽しさを味わえるような機会をつくっていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★水遊びや泥遊びは、それぞれのペースで楽しみ、水や泥と親しんでいけるよう、様々な楽しみ方のできる場や環境を用意する。</li> <li>★園庭のプランターで夏野菜を育て、子ども自身がその成長を楽しむと同時に、収穫したものを一緒に調理することで食や食材に興味をもてるような機会をつくる。</li> <li>◎ものの取り合いや順番などでトラブルになった際には、丁寧に気持ちを受け止め、互いの気持ちに気づけるよう配慮していく。</li> <li>◎身の回りのことを自分でしようとする意欲を尊重し、じっくり取り組めるよう時間を確保し、手伝いが必要なところはさりげなく援助しながら、自立を支えていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★体を動かす楽しさやリズムが合う心地よさを味わえるよう、多様な動きができる環境を用意し、子どもの楽しんでいる動きやリズムに合わせて楽しさを共感していく。</li> <li>★親子であそぼう会などの行事は、子どもたちの日常の遊びをもとに、みんなが楽しめるよう展開を考えていく。</li> <li>★秋の自然にふれて、興味・関心を広げ、様々な製作ができるよう環境を整える。</li> <li>◎絵本や紙芝居などのお話の世界のイメージを共有して楽しんでいるごっこ遊びが広がるよう、子どもたちの発信を支え、共有しやすくするための環境を工夫していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎身の回りのことを自分で行う喜びと自信を感じられるよう、自分でやろうとすることについてはゆっくり取り組めるようにし、できた喜びに共感していく。</li> <li>★ごっこ遊びのイメージを共有し、さらに新たな展開が広がるよう、イメージに即したのや空間を考え、環境を整えていく。</li> <li>★自らのイメージや体験、新たな発見などを伝えようとする姿に寄り添い、互いに伝え合う機会をつくり、共有につながる環境を整え、遊びの展開や友だちとかかわりの広がりを支えていく。</li> <li>★進級に向けて3歳以上児の環境に親しむ機会をつくと同時に、年上の子もたちとの交流の機会を大切にしていく。</li> </ul>
連携	<p>家庭や地域との</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい環境に対する保護者自身の不安や期待を受け止め、日々の子どもの様子を、丁寧に、具体的に伝えることを通して信頼関係を築いていく。</li> <li>・保護者懇談会では、保護者同士がつながりを持ち、関係を広げていけるよう語り合いの時間を確保する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暑さで疲れやすい時期でもあるため、睡眠時間や食事内容などの情報共有を丁寧に言い、子どもの体調管理を心がけていく。</li> <li>・個別面談では、園での子どもの様子や保育者のかかわりを伝えながらも、それぞれの保護者の話を丁寧に聞き、家庭での様子や悩みなどにも丁寧に対応していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事については、当日までの取り組みの過程を事前に丁寧に伝え、その過程における子どもたちの経験や学びについて保護者と共有していくようにする。</li> <li>・保育参加は、園生活の様子や子どもたちのかかわりを知る機会となるよう、見てほしいポイントなども事前に丁寧に発信していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの遊びの中での育ちや経験を具体的なエピソードを交えて丁寧に発信していく。</li> <li>・進級に向けて、子どもの姿を丁寧に伝え、その成長を共有すると同時に、不安や期待などを個別に聞きながら丁寧に対応していく。</li> </ul>
食育の配慮	<p>健康・安全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着いた雰囲気の中で、それぞれのペースで着替えたり、食べたり、眠ったりできるよう、個々に合わせた生活の流れを心がける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培・収穫した野菜は、調理室と連携して、子どもと一緒に調理して食べる機会をつくっていく。</li> <li>・暑さや疲れなどで心身の不調が出やすい時期になるため、換気や室温の調整に気を配ると同時に、休息や水分補給をしっかりとるよう留意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外から戻った際や食前などの手洗いやうがいをこまめに行い、風邪などの感染症予防に努める。</li> <li>・旬の食材を子どもと一緒に調理し、様々な食べ方を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内の温度、湿度を確認して調整し、換気に気を配ったりする。手洗いやうがいをこまめに行い、感染症予防に努める。</li> <li>・進級後、新しい環境でも安心して安全に過ごせるよう、新しい保育室や園庭などにも少しずつ慣れて、そこでの生活や遊びに期待をもてるようにしていく。</li> </ul>

【3歳児】

年間目標		評価・反省		
<p>育てたい子どもの姿</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健的で安全な環境をつくり、情緒の安定のもと、生活に必要な基本的な習慣を育てる</li> <li>・遊びの中で、体を動かす楽しさを味わう</li> <li>・生活や遊びの中で友達との関わりを広げていく</li> <li>・自分の思い、要求、経験などを言葉や様々な活動で表現する</li> </ul>				
	1期（4月～5月）	2期（6月～8月）	3期（9月～12月）	4期（1月～3月）
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい環境や生活に不安を抱き、戸惑ったり泣いたりする子どもがいる。</li> <li>・新しい環境に期待感をもって生活し、遊具などに興味をもってかかわる子どもいる。</li> <li>・母親と離れることで不安になり、泣く子が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のやりたいことが明確にある子どもが増えてきた。</li> <li>・クラスの一員であることがわかり、友達や保育士等と一緒に喜びを感じる姿が増える一方で、ものの取り合いや言い合いが増えてきた。</li> <li>・身近な虫に興味を持ち、虫探しを楽しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな遊びや他児のしていることに興味を持ち、進んでかかわろうとする姿が見られる。</li> <li>・自分の思いを保育士等や友達に伝えようとする姿が見られる。</li> <li>・身近な自然を感じ、自然を取り入れた遊びを楽しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気の合った友達と遊びが継続し、助け合ったり、交代して待ったりすることができるようになる。</li> <li>・遊びの中で、自分の思いや表現を相手に伝えている。</li> <li>・園生活の仕方に自信がつき、自分でできることは自分でしようとする姿が多く見られる。</li> </ul>
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>●好きな遊びを見つけ、園で遊ぶ楽しさを知る。</li> <li>●園生活の仕方を知る。</li> <li>●保育士等や友達と一緒に過ごす楽しさやうれしさを知る。</li> <li>●園生活に必要な生活習慣や生活の流れがわかる。</li> <li>●戸外で体を動かす心地よさを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●安心できる場所や好きな遊びを見つけ、くり返し遊ぶ。</li> <li>●自然の中で伸び伸びと体を動かす心地よさを感じる。</li> <li>●園生活に必要な生活習慣を知りやってみる。</li> <li>●夏の季節ならではの遊びや行事を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●体を動かして友達と一緒に遊ぶ楽しさ味わう。</li> <li>●自分の思いを保育士等や友達に伝えようとする。</li> <li>●身近な自然を感じ、自然を取り入れて遊びを楽しむ。</li> <li>●友達とイメージを共有しながら、ゲームや表現を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自分の考えを言ったり、友達の思いを聞いたりして、一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> <li>●遊びの中で様々な表現していくことを楽しむ。</li> <li>●自然に興味を持って遊ぶおもしろさを感じる。</li> <li>●身の回りのことを自分で行う。</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自分で遊びを選ぶ。(自立心)</li> <li>◆保育士等と話したり一緒に遊んだりして楽しむ。(社会)(言葉)</li> <li>◆園庭や保育室で保育者と一緒に、好きな遊びを楽しむ。(自然)(思考力)(感性・表現)</li> <li>◆友達や保育士等のしていることに興味を持つ。(感性・表現)</li> <li>◆新たな遊具やコーナーに興味を持って遊ぶ。(感性・表現)(数量・図形・文字)</li> <li>◆自分の生活の場所、遊び場を知る。(健康)</li> <li>◆園庭や公園の草花や昆虫、飼育物に興味を持つ。(社会生活)(自然)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆のりやはさみを使って製作をする。(感性・表現)</li> <li>◆セミなどの虫捕りを楽しむ。(自然)(思考力)</li> <li>◆気の合う友達や保育士等を誘って、一緒に遊ぶ。(社会生活)(言葉)</li> <li>◆その子なりに水にふれて楽しむ。(自然)(感性・表現)(数量・図形・文字)</li> <li>◆必要に応じて自分で汗をふいたり、着替えたりしようとする。(健康)(自立心)</li> <li>◆七夕、夏祭りなどに興味を持ち、製作や踊り、集会などを楽しむ。(社会生活)(自然)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆園庭でサッカーなどボールでの遊びを楽しむ。(道徳・規範)(思考力)(数量・図形・文字)</li> <li>◆友達と一緒に歌ったり音を合わせたりする楽しさを味わう。(感性・表現)</li> <li>◆遊びに必要なものを作って遊ぶ。(思考力)(感性・表現)</li> <li>◆5歳児の姿などに刺激を受け、気づいたことを保育士等や友達に伝えようとする。(言葉)(思考力)</li> <li>◆遊びに必要なものを準備したり、片づけたりする。(自立心)(社会生活)</li> <li>◆伸び伸びと戸外遊びを楽しむ。(健康)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ルールを共有しながら遊ぶ楽しさを味わう。(感性・表現)(数量・図形・文字)</li> <li>◆自分なりの表現方法で、伸び伸びと表現遊びや歌・合奏を楽しむ。(感性・表現)</li> <li>◆物語の世界の中で、好きな役になりきって自分なりの表現を楽しむ。(感性・表現)</li> <li>◆クラスみんなでする活動の楽しさを味わい、自分の思いをみんなに伝えようとする。(健康)(言葉)</li> <li>◆手洗いやうがい、衣服などの身の回りの始末を行う。(道徳・規範)</li> </ul>
保育者の配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>★子どもが好きな遊びに没頭できるように、子どもの興味・関心に寄り添いながら、新たな工夫や展開ができるような素材や道具を準備し、様々なコーナーを配置し保育士等も一緒に楽しんでいく。</li> <li>◎子どもの身支度や排泄面などの様子をよく見て、自分でできない時、やってほしい時などに、保育士等に態度や言葉で伝えられるように、子どもが安心感を持って表現出来る援助を心がける。</li> <li>◎身近な動植物に興味を持ち、自然物とのかかわりを楽しめるように援助する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★好きな遊びを見つけて楽しめるようにコーナーを設置したり、イメージの世界でなりきれような小道具を用意したりする。</li> <li>★子どもが直接ふれることのできる小動物や、じっくり観察できる水槽などを用意することを通して、子どもが発見を楽しめるようにする。</li> <li>◎熱中症や感染症など夏に起こりやすい病気に気をつけ、気温や室温、子どもの表情や体温などに気を配る。</li> <li>◎水の面白さを楽しめる様々な素材を用意し、子どものイメージと一緒に楽しみつつかわる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★季節の自然物を取り入れて遊べるように意識的に材料を用意したり、分かりやすく分類して置いたりしておく。</li> <li>◎日常生活や行事での4,5歳児の姿や自分たちの楽しんだことがくり返し楽しめるようにしていく。</li> <li>◎なりきって表現することを楽しめるように小道具や場所などを工夫し、他児とイメージを共有できるようにする。</li> <li>◎一人一人がやりたいことに向かう中で、友達とのかかわりから刺激を受けたり、興味を広げたりする姿を捉える。</li> <li>◎天気の良い日に、戸外で体を動かすと気持ちよいことを伝えていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★子どもの発見や気づきに共感したり、見つけたものを一緒に調べたりしながら、冬の自然に対する興味・関心が深まるようにする。</li> <li>★子どもが環境を通して興味・関心を持って遊んでいる姿を捉え、試行錯誤できる場所・時間・情報などを用意する。</li> <li>★広い場を確保して、友達と一緒に伸び伸びと表現できるようにする。</li> <li>◎ごっこ遊びの延長として友達と一緒に劇を楽しめるように好きな物語や主人公になることを大切に劇遊びを進めていく。</li> </ul>
連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者も進級や入園に緊張や不安を抱いていることに考慮して、家庭での様子を聞き、園での子どもの様子を伝えていく。</li> <li>・遠足では親子で楽しい時間を過ごせるように援助したり保護者同士がコミュニケーションを図ったりできるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食欲が落ちるなど、体調の変化に留意して家庭との緊密な連携に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面談で個々の成長過程を伝え、今後の課題を家庭と共有し、協力を得る。</li> <li>・保護者に避難訓練での流れを伝えるとともに、連絡方法や避難経路などを再確認していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症などでの欠席状況を随時掲示して、感染予防への協力を呼びかける。</li> <li>・連絡帳やホワイトボードなどで、遊びや生活を通しての育ちを具体的な事例で伝え、1年間の育ちを保護者と共有できるようにする。</li> </ul>
食育の配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい園生活が展開されていることに留意し、子どもの心身の様子に気を配る。</li> <li>・お弁当や給食などを楽しく食べることに配慮する。</li> <li>・新たな場所や素材と出会うため、安全に気を配る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収穫した夏野菜を味わったり、様々な夏の食材に融れたりして、興味を持つ。</li> <li>・夏の病気や過ごし方についての話をし、子どもが健康で安全な生活を自ら送れるように配慮する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭や公園で食事し、みんな一緒に食べる嬉しさや楽しさを味わえるようにする。</li> <li>・改めて道具や遊具の使い方について、子どもとその都度確認し、楽しく安全に生活できるように援助する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風邪やインフルエンザが流行する時期なので、手洗いやうがいの意味を確認し、丁寧に行うよう伝えていく。</li> <li>・クッキングやパーティーを行い、みんなで一緒に食べる楽しさを味わう。</li> </ul>

【4歳児】

年間目標		評価・反省					
内容◆		1期（4月～5月）	2期（6月～8月）	3期（9月～12月）	4期（1月～3月）		
年間目標	育てたい子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分自身に対して肯定的な感情をもち、安心して自己発揮し、園生活を楽しむ。</li> <li>・自分がやりたいことを見つけ、夢中になって遊び込む。</li> <li>・友達や保育士等に親しみをもち、他者と共に遊んだり、生活したりすることに喜びや楽しみを見出す。</li> <li>・遊びや生活の中で、「もっとこうしたい」「これをやりたい」という気持ちを育むとともに、問いや課題に向けて創意工夫し、挑戦する。</li> <li>・身近な自然や文字や数に興味・関心を抱き、親しむ。</li> <li>・5歳児の姿に影響を受けながら、進級への期待を育む。</li> </ul>	評価・反省				
内容◆		1期（4月～5月）	2期（6月～8月）	3期（9月～12月）	4期（1月～3月）		
子どもの姿		<ul style="list-style-type: none"> <li>・進級したことを喜び、様々なことに意欲的に取り組む姿が見られる一方で、新しい環境に戸惑う姿も見られる。</li> <li>・自分の好きな遊びを、気の合う友達と楽しむ。</li> <li>・身近な春の自然に興味・関心を持ち、遊びに取り入れる姿が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日の流れに見通しをもち、身の回りのことや自分のやりたい遊びに積極的に取り組む姿が見られる。</li> <li>・栽培する野菜や身近な生き物に興味・関心をもつ姿が見られる。</li> <li>・砂場などで、ダイナミックに水を使った遊びを楽しむ姿が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の夏の経験を遊びの中に活かそうとする姿が見られる。</li> <li>・友だち達と共有した目標やイメージに向かって協力して取り組む姿が見られる。</li> <li>・季節の変化に応じて、それぞれの時期特有の気候の変化や行事を、遊びの中に取り入れる姿が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達同士で、思いや考えを出し合い、互いの表現やアイデアを認め合う姿が見られる。</li> <li>・この時期ならではの遊びや行事を楽しむ姿が見られる。</li> <li>・5歳児クラスになることに期待をもち、様々なことに意欲的に取り組んでいる。</li> </ul>		
ねらい●		<ul style="list-style-type: none"> <li>●新しい環境に慣れ親しみ、自分の思いを発揮し、身の回りのことを意欲的に取り組む。</li> <li>●好きな遊びを見つけ、じっくり遊ぶことを楽しむ。</li> <li>●生活や遊びを通して保育士等や友達に親しみを持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●友達がしていることに興味・関心をもち、一緒に遊ぶ楽しさやおもしろさを感じる。</li> <li>●夏の遊びや自然、行事を楽しむ、友達と共有し、喜びを味わう。</li> <li>●飼育や栽培を通して身近な生き物にふれ、興味・関心をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●夏の経験を友達や保育士等と再現し、共有しながら楽しむ。</li> <li>●自分の思いを伝えたり、友達の思いを聞いたりしながら、目標やイメージを共有して遊び、達成感を得る。</li> <li>●季節の移り変わりやそれぞれの時期特有の自然や気候に親しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1つのテーマを共有し、友だち達と協力し、意見を出し合って遊ぶことを楽しむ。</li> <li>●日本の伝統文化に親しみをもち、楽しむ。</li> <li>●進級することへの喜びと期待をもつ。</li> </ul>		
内容◆		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新たな生活リズムや環境に自らかかわり、身の回りのことを自分で行う。(健康)(自立心)</li> <li>◆友達や保育士等と一緒に遊ぶことを楽しみ、その喜びを共有する。(協同性)言葉</li> <li>◆遊びの内容に応じて、道具や素材を自由に選び、活用する。(感性・表現)(思考力)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自分で作ったものを遊びに取り入れたり、室内で作ったものを、戸外に持ち出して遊びに活かす。(思考力)(感性・表現)</li> <li>◆様々な水遊びを楽しみながら、水のおもしろさや感触を味わう。(自然・生命)(感性・表現)</li> <li>◆夏の自然(生き物・植物・天気など)に興味・関心をもち、自分たちなりに調べることを楽しむ。(自然・生命)(思考力)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆夏に経験したことを友達に自分の言葉で説明し、友達や保育士等と共有して、再現する。(言葉)(協同性)(感性・表現)</li> <li>◆友達と協力して遊ぶことの楽しさを実感し、遊び込むことで達成感を得る。(協同性)(感性・表現)(自立心)</li> <li>◆気温の変化やそれに伴う自然の変化に気づき、遊びに取り入れる。(自然・生命)(数量・図形・文字)(思考力)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆5歳児の姿に刺激を受け、一緒に遊んだり、自分たちの遊びに取り入れたりする。(協同性)(道徳・規範)(自立心)</li> <li>◆正月遊びや冬ならではの事象を堪能する。(社会生活)(自然・生命)</li> <li>◆遊びを通して、文字や数への興味・関心が高まる。(数量・図形・文字)</li> <li>◆1年間を振り返り、今の自分に自信をもち、進級に期待をもつ。(自立心)(社会生活)</li> </ul>		
保育者の配慮◎	環境構成★	<ul style="list-style-type: none"> <li>★保育室の棚などに、写真やイラストを貼り、ものの置き場所がわかりやすいようにする。</li> <li>★子ども達の興味・関心をもとに、遊びの拠点(コーナー)を、保育室や園庭に作る。</li> <li>★遊びに必要な素材や道具を準備し、どこに、どんなものが置いてあるのかがわかるように掲示を工夫する。</li> <li>◎一人一人の子ども達が安心して生活できるように、信頼関係を築くようにする。</li> <li>◎一人一人の長所や好きなことをかわりながら捉えていく。</li> <li>◎初めて使う道具や素材などは、集まりなどの場で随時伝えていく。</li> <li>◎保育士等も子ども達と一緒に遊ぶことを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★保育室内の環境構成を、子ども達の興味・関心に応じて見直し、再構成する。</li> <li>★栽培物や飼育している生き物の世話を、子ども達自身がやりたい時にできるように、道具や図鑑などを用意し、コーナーを子ども達と共に作る。</li> <li>★水遊びでは、いろいろな遊び方、参加の仕方が可能になるようにする。</li> <li>◎室内で作ったものを外に持ち出せるように、製作コーナーを園庭の近くに移動して、修理のためにコーナーを設置する。</li> <li>◎育てている野菜の生長や飼育している生き物の成長を保育士等も楽しみながら一緒に行う。</li> <li>◎それぞれの子ども達がどんなことに興味をもち、どんな発見や問いを生み出しているか温かい関心を寄せながら一緒に遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★夏の思い出を発表する時間を設け、友達や保育士等との話題になるようにする。</li> <li>★子ども達が話し合いの場をつくれるように、道具や環境を整える。ホワイトボードなどを用意し、自由に書き込めるようにする。</li> <li>★発見した季節の変化などを自由に発表し合う場や調べるができるコーナーを作る。</li> <li>◎個々の夏の経験が、新たな遊びの創出につながることを予想し、それぞれの経験を丁寧に聞き、思いを受け止めていく。</li> <li>◎子ども達がやってみようとする姿を見守りながら、様子に応じて一緒に話し合いに参加したり、考えたりし、子どもたちのアイデアやイメージを形にできるようにしていく。</li> <li>◎個々の子ども達が「自分はこうしたい」という気持ちを安心して表現できるように配慮する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★遊びや生活の中で、友達とアイデアを出し合う機会を作る。</li> <li>★子ども達の興味・関心に合わせて、新たな素材や道具も加えながら、製作コーナーを充実させていく。</li> <li>★5歳児にモデルになってもらう機会をつくり、一緒に遊んだり、教えてもらったりする中で、文化が継承できるようにする。</li> <li>◎自分の考えや気持ちを表す姿に共感したり、認めていくことで、自信がもてるようにする。</li> <li>◎年長児への思いや憧れを丁寧に受け止めていく。</li> <li>◎保育士等が冬ならではの身近な事象を敏感に受け止め、子ども達が興味をもてるように声をかける。</li> <li>◎この1年間を振り返り、楽しかったことやおもしろかったことを共有し、実際にやってみたりしながら、進級することに期待がもてるように援助する。</li> </ul>		
連携	家庭や地域との	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進級に伴う保護者の不安を受け止め、子ども達の姿を送迎時やホワイトボードなどで発信していく。</li> <li>・園外で出会った人との挨拶やコミュニケーションを大切にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水遊びの際、健康状態を把握できるように、水遊びカードの取り扱い方を伝え、記入のお願いをする。</li> <li>・夏休みなどで欠席が続いた後は、家庭での様子、園での様子を互いに伝え合い、それぞれの生活に活かせるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み帳の思い出ページに写真などを貼って、提出してもらおう。</li> <li>・運動会などの行事では、園だよりなどで、ねらいやそこへ向かっていく過程を伝え、主旨や子ども達の姿を共有した上で当日を迎えるようにする。</li> <li>・保育参観を通して、子ども達の今の姿を見てもらい、子ども達の育ちや園生活を知ってもらおう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育参加を通して、子ども達の今の姿を見てもらい、子ども達の育ちや園生活を知ってもらおう。</li> <li>・1年間の子どもの成長を共に喜び、様々な場面の保護者の協力に感謝する。</li> <li>・地域の人に防災訓練に参加してもらい、地域の防災意識を高める。</li> </ul>		
食育の配慮	健康・安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しんで食事をするとともに、食事のマナーへの関心を高める。</li> <li>・手洗い・うがいを丁寧にやる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暑い時期を心地よく、安全に過ごすために、着替えや水分補給などを自ら行えるようにする。</li> <li>・安全に楽しめるよう、水遊びのルールを共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びがダイナミックになってきている頃なので、遊具や道具の使い方に注意を払い、必要に応じてルールやまじりを再確認する。</li> <li>・公共の場に出る時は、ルールやマナーがあることを丁寧に知らせていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寒い時期は、急な運動は避け、準備運動への意識を高める。</li> <li>・行事食を食べ、日本の伝統文化や食を楽しむ。</li> <li>・感染症や風邪などの予防のため、手洗い・うがいの意味を丁寧に伝え、主体的にできるようにする。</li> </ul>		

【5歳児】

年間目標		評価・反省			
（育てたい子どもの姿）					
		1期（4月～5月）	2期（6月～8月）	3期（9月～12月）	4期（1月～3月）
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい環境に慣れ、自分のクラスを居心地の良い場所と感じ、クラスの友達と安心して過ごす。</li> <li>・5歳児になったことを自覚し、自ら生活を進めたり、進んで役割を果たし、主体的に遊んだりして楽しむ。</li> <li>・思いや考えを伝え合いながら遊びを楽しむ姿が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然現象などに深く興味を抱き、様々な事物について、不思議に感じ、疑問を抱き、探究しようとする。</li> <li>・事物や友達とじっくりとかかわり、その特徴や個性などに気づき、さらにかかわりを深めて遊びを楽しむ。</li> <li>・自ら考え、見通しをもって遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・互いの体調に関心を持ち、考えながら、健康に過ごす。</li> <li>・意見の相違を柔軟に受け止め、相談しつつ遊びを楽しむ。</li> <li>・様々な人と役割やつながりに気づき、尊重し、親しむ。</li> <li>・意見を交わしながらルールのある遊びを楽しんだり、アレンジしたり、ルールを作ったりして楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の受け止め方などを配慮し、わかり合えるように工夫しながら、協同的に遊びを楽しむ。</li> <li>・友達と一緒に目標をもって遊び、やり遂げた自信と達成感を感じ、さらに意欲的な姿が見られる。</li> <li>・小学校生活をイメージし、希望を持って過ごす。</li> </ul>	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新しい生活や環境に慣れ、安心して生活や遊びを楽しむ。</li> <li>●全身を思い切り動かし、五感を大いに活用して、遊びを楽しむ。</li> <li>●互いの言葉や表現を工夫し、思いや考えを伝え合おうとする。</li> <li>●身近な自然、動植物に関心をもち、主体的にかかわり、遊びに取り入れ、飼育や栽培などの世話をしたりして、親しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自然や天気や現象や変化に興味を持ち、特徴や関係性に気づいて、健康に過ごすように対応したり、疑問を抱いて探求したりする。</li> <li>●状況に応じて自ら考え、健康的で安全に過ごせるよう行動する。</li> <li>●見通しをもって考え、創作し、表現して、遊びを楽しむ。</li> <li>●友達や他者との関係を深め、充実感を味わい、遊びを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●健康と安全を配慮し、季節などを遊びに取り入れて楽しむ。</li> <li>●友達と意見を出し合い、相談し、合意を図ったりしながら、自分達らしさを発揮して、協同的に遊びを楽しむ。</li> <li>●遊びや生活の中で積極的に役割を見つけ、それぞれが自己発揮し、認め合い、集団との関係性の中で充実感を味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個性を認め合い、多方面に興味を広げ、遊びを楽しむ。</li> <li>・協同し、創造力を発揮して、言葉、動き、音、道具を工夫して創作や表現を楽しみ、達成感を味わう。</li> <li>・充実した園生活を過ごし、互いの成長を喜び、誇りを感じ、自信を深めながら、入学への喜びと、夢、期待をもつ。</li> </ul>	
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆安心して主体的に生活し、全身を使って友達と遊びを楽しむ。(健康)(自立心) (協同性)(道徳・規範)(社会生活)</li> <li>◆自分の気づきや、考えなどを共有し、遊びや生活に取り入れて楽しむ。(自立心)(協同性)(感性・表現)(言葉)</li> <li>◆飼育や栽培に主体的にかかわる。(思考力)(言葉)(自然・生命)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆必要性を考え、自ら健康的に過ごす。(健康)(自立心)(道徳・規範)(社会生活)(思考)</li> <li>◆イメージを共有し、試行錯誤、創意工夫して、継続的に遊びを楽しむ。(協同性)(思考力) (言葉)(感性・表現)</li> <li>◆気づきや発見、考えを、数量や図形、文字を活用しながら共有する。(思考力)(数量・図形・文字) (言葉)(感性・表現)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆季節の変化に関心を持ち、共にかかわり、探究する。(協同性)(思考力) (自然・生命)(数量・図形・文字)(感性・表現)</li> <li>◆様々な人と相談し、創意工夫し楽しむ。(協同性)(社会生活)(思考力)(道徳・規範)(数量・図形・文字)(言葉)(感性・表現)</li> <li>◆特徴や機能を意識しながら、遊びを楽しむ。(社会生活) (思考力)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆健康や安全、社会、時事問題など多方面に興味を広げ、協同的に考え、主体的に遊びや生活を楽しむ。(健康)(協同性)(思考力)(言葉)(数量・図形・文字) (感性・表現)</li> <li>◆充実した園生活を過ごし互いの成長に誇りを感じ、夢や自信をもって卒園を迎える。(自立心)(協同性)(社会生活)</li> </ul>	
保育者の配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>★園庭や、地域の自然の中で十分に体を動かすことができるように、安全性を配慮し、十分な空間を作る。</li> <li>★草花、木の実など、多様な色、形、大きさ、固さ、匂いなど、五感を働かせることができる自然環境づくりを工夫する。</li> <li>★好きな遊びの場面や振り返り、話し合いの場面を設ける。</li> <li>◎生活リズムや、体調に配慮し、個々の子どもの様子に応じて、安全や、休息などについて問いかける。</li> <li>◎自分の思いや考えを互いに伝え合う姿を見取り、その様子を認め、さらに伝え合いが深まるように、問いかけたり、共感したりなど、話し合いの援助を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★子どもの姿を踏まえて、要望に応じつつ、多様な材料、イメージの具現化を図る道具、作業可能な環境や時間を十分に用意する。</li> <li>★特徴や変化についての気づき、考え、探求を、写真や図、掲示などで表し、共有できるような環境を子どもと一緒につくる。</li> <li>★共に試行錯誤し、創意工夫して楽しかった経験を振り返って確認し、達成感や充実感が味わえるように、記録や掲示を工夫する。</li> <li>◎自分の気づきや考えを描き、言葉にする姿や友達と共有しようとする姿を認め、説明などの言葉を添えたりして、援助する。</li> <li>◎グループなどの話し合いの内容、創意工夫したこと、実際に楽しかったことを、クラスで共有し、自信につなげ、達成感を感じることが出来る機会を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★気づき、調べた内容、人に尋ねたこと、話し合ったことなどが共有できるように、資料、図、写真、ボードなどを用意する。</li> <li>★自分達で遊びや、ゲームを作ろうとする子どもの要望に応じて、材料を十分に用意し、自分達で選び、準備し、活用し、片づけることができるように、わかりやすい場所に置く。</li> <li>◎互いの発見、探究、創意工夫などを比較し、共有し、対話する機会を設け、伝え合ったり教え合ったりする姿を求め、促す。</li> <li>◎話し合いで、互いの考えが伝わりにくい様子が見られた場合は、内容を確認したり、まとめたりして、共通理解を促す。</li> <li>◎ルールを作る楽しさを共感し、ルールがあるからこそ楽しめる点などについて確認したり、気づきを促したりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★一緒に考えた意見や工夫など、話し合いのプロセスをたどりながら共有できるように、ボードや記録の環境を用意する。</li> <li>★数や文字、記号などを掲示し、関心を持った子どもが活用できるように、手軽に持ち運びのできる表などを用意する。</li> <li>★小学校のクラスだより、教科書、通学路の地図、給食の写真などを子どもと共に用意し、小学校生活への期待を共有する。</li> <li>◎個々の意見が反映され一体的に楽しめるように配慮する。</li> <li>◎なりきったり、ユニークな表現を工夫したりする姿を認める。</li> <li>◎見通し、計画、協力する姿を認め必要に応じて援助する。</li> <li>◎クラスで一緒に食事、園外活動、卒園式の準備、大掃除など子ども達の提案を受け、一体感を深める機会を考える。</li> </ul>	
連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5歳児クラスに慣れ、友達と楽しく遊んでいる様子をクラスだよりやドキュメンテーションで伝える。</li> <li>・連休の過ごし方や、交通マナーについて子ども達と話し合った内容を保護者に共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製作が豊かに展開するように廃材などの提供の協力や連携を促す。</li> <li>・水遊びなども多くなるので、健康状態についての連絡を密にする。</li> <li>・友達関係が深まり、楽しく、充実して遊ぶ様子を伝え、共に喜ぶ。</li> <li>・栽培し収穫した夏野菜を家庭に持ち帰り、子どもと話したり、調理したり、味わったりするように提案し、その様子を共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然や季節、他者への気づきや、かかわり、探究の様子を伝え、家庭でも一緒に話題にしたり、調べたりして、園の活動とのつながりを促す。</li> <li>・子どもの豊かな発想や、創意工夫の様子を伝え、共に喜び、褒めたり、認めたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループでの活動や、クラス全体の様子と、関係性の中の個々の子どもの育ちを伝え、社会性の育つ様子を伝える。</li> <li>・小学校生活への不安や心配を払拭できるように、子どもの成長を感じ、子どもの力を信頼できるように保護者との連絡を密にし、連携を図る。</li> </ul>	
食育の配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい生活の緊張感、張り切る姿を踏まえて、生活リズムや体調に配慮し、ゆっくりと過ごせる雰囲気、空間、時間を設ける。</li> <li>・室内外の環境や遊具の取り扱いについて子どもの気づきを促す。</li> <li>・気温の変化に応じて、自ら考えて着脱などを調整するように促す。</li> <li>・交通マナーを学び、安全に配慮できるように促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨天時や、夏を健康で安全に過ごすために、環境を整える。</li> <li>・健康や安全、衛生について関心を持ち、必要な習慣を身につけ、自ら進んで行動する姿勢を育む。</li> <li>・野菜の育ち、特徴などについての関心を高め、栽培した夏野菜を収穫し、家庭や地域の人と調理し、味わって楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症予防の大切さと具体的な方法を伝え、健康的で安全な過ごし方を身につけるように援助する。</li> <li>・園外での交通安全を意識し、社会的なマナーを身につけ、友達や年齢の年下の子どもへの配慮ができるように促す。</li> <li>・旬の野菜や果物を知り、味わい、食の楽しさと大切さに気づく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分を大切に思い、友達との時間を大切に感じ、健康や安全、生活、食事などに関して自ら考えて行動する姿を認め、自信や感謝の気持ちを育む。</li> <li>・通学路や給食など小学校の生活について伝え、安心し、期待を持って入学できるように配慮する。</li> </ul>	